

令和5年度 フォローアップ監査の結果

1 監査の対象

令和4年度定期監査における意見に対して講じた措置

2 対象部局

- (1) 企画総務部 デジタル戦略課
- (2) まちづくり協働部 生涯学習課、芸術文化課
- (3) 朝来支所
- (4) 市民生活部 市民課、人権推進課
- (5) 健康福祉部 ふくし相談支援課

3 監査の目的

フォローアップ監査は、朝来市監査基準により実施した前年度の定期監査において、改善等の必要があるため意見を附したものに対し、地方自治法第199条第1項及び14項の規定により、措置を講じた事項について取組状況や改善状況の確認を行い、類似指摘事項の再発防止を図ろうとするものである。

4 監査の主な実施内容

監査対象部局から、令和4年度定期監査における意見に対して講じた措置や取組状況、改善の程度について資料の提出を受け、改善状況等の確認を行った。

5 監査の実施場所及び日程

- (1) 実施場所
 監査委員事務局執務室ほか
- (2) 実施期間
 令和5年7月10日から8月18日

6 監査の結果

監査対象部局での令和4年度定期監査における意見7件について、取組状況を確認した結果、6件は改善、または改善に向けた取り組みが実施されていることを確認した。しかし、生涯学習課については、事業自体が令和5年3月議会で予算執行留保に関する決議が可決されたため、事業自体が停止しているため、今後も継続して状況を観察していく必要がある。

また、今回のフォローアップ監査の対象部局については、令和6年度に定期監査を実施する。

(1) 企画総務部

① デジタル戦略課

監査意見	自治体DX推進事業について
意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
市民サービスの向上を図るため、自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進事業において、行政手続きのオンライン化を推進するための電子申請システム導入に取り組んでいる。このシステムは、各種行政手続きについて電子申請を可能とするものであり、本人確認が必要な申請は、マイナンバーカードを用いて行うこととなる。この事業の実効性を高めるために、環境整備を進めるとともにマイナンバーカードの普及・利用についても関係課と協力し促進に努められたい。	11月下旬に公募型プロポーザルにより汎用型のオンライン申請システムの業者を選定し、環境整備を進めた。年度末の朝来市ホームページのリニューアルに併せてオンライン申請のポータルサイトを立上げ、42種類のオンライン手続きを開始した。 令和5年度については、令和3年度に押印見直しの作業をしたデータ活用し、棚卸作業を行い、今後は優先順位をつけた上で手続き数を増やしていくこととする。 また、同システムをアンケート等にも活用し、回答数の約2割程度はオンラインによるものとなっており、業務効率化にも繋がっていると考えられる。

(2) まちづくり協働部

① 生涯学習課

監査意見	全天候型運動施設の整備について
意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
全天候型運動施設については、令和4年度に候補地調査が行われ、令和5年度に基本設計、令和6年度に実施設計、令和7年度に工事という流れで整備が進められる予定である。当該施設の整備には多額の整備費用を要するため、財政面での協議などを十分に行い、慎重に事業を進められたい。	令和4年度に候補地調査を実施し、令和5年度には施設の基本設計に加え、敷地全体の整備計画を定めることとし、整備に係る財源など財政面についても調整・協議を進めることとしていたが、令和5年3月議会ですべてに係る予算執行留保に関する決議が可決され、現状、全天候型運動施設の整備事業が停止している。

② 芸術文化課

監査意見	契約の事務について
意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
契約締結が必要な契約について、予備調査の時点で契約書を作成していないものが見受けられた。市財務規則等により契約締結が必要とされる契約については、規定に従い適正に事務を行われたい。	指摘いただきました契約につきまして、委託先業者と速やかに契約を締結し、事業実施しました。

(3) 朝来支所

監査意見	市営新井駅前駐車場の料金管理について	
	意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
	<p>市営新井駅前駐車場の料金は、一時預かりの場合1日1回につき200円を専用の封筒に入れ、駐車場に設置された料金箱へ納めることとなっている。</p> <p>令和4年4月から同年11月までの収納状況を確認したところ、封筒を使わずに料金をそのまま料金箱へ納めていた利用者がいたことを確認した。</p> <p>料金管理の透明性の確保や保管のリスク等の観点から、料金の徴収方法の見直しを検討されたい。</p>	<p>料金の徴収方法については、精算機（ゲート）を設置することも考えられますが、設置・運用コスト面から難しいと考えます。現状の料金徴収方法を維持しながら、利用者に有料駐車場であることや料金の支払い方法をわかりやすく伝えるため、駐車場入り口の集金箱にある掲示物の文字を大きくし、読みやすくする改修を行いました。</p> <p>状況を見ながら、前回のようなことが再度発生したときには更なる対策を検討したいと考えます。</p>

(4) 市民生活部

① 市民課

監査意見	マイナンバーカードの普及促進について	
	意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
	<p>マイナンバーカード普及促進の取組が進められ、令和4年10月末時点での交付率は57.9%となっていることを評価したい。</p> <p>マイナンバーカードは、国が目指す利便性の高いデジタル社会の実現と公平公正で効率的な行政運営の基盤であることから、その普及促進については、全庁的な課題として共通認識し、庁内横断的な連携を図って、引き続き取組を進められたい。</p>	<p>当市におけるマイナンバーカードの交付率は、令和5年6月末で79.16%となっている。これまでも市民が広くマイナンバーカードを申請できる場を設ける為、市役所窓口（本庁のみ）では時間外延長（毎週金曜日19:00まで）及び休日窓口（毎月第二日曜午前）を開設してきました。今後も出張窓口の開設や、各高齢者施設へ訪問して申請手続きを行うなど、課内や部内の職員の協力を得ながら普及促進に努めている。</p> <p>また、マイナンバーカードの利用促進としては、住民票や課税証明書等の発行をコンビニなどの多機能端末機で行えることや、一部の証明書についてはオンラインでも申請できるなど、市役所に来なくても証明書を受け取れる環境の整備を推進している。</p>

② 人権推進課

監査意見	多様性を尊重する人権文化のまちづくりについて	
	意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
	<p>当課では、令和4年4月から多文化共生に関する事業が移管されており、人種や国籍、性別、年齢にかかわらず全ての人々が活躍できる環境づくりや誰もが自分らしく生きられるための人権啓発に取り組まれている。引き続き関連団体と連携して事業を着実に進め、多様性を尊重する社会の実現に努められたい。</p>	<p>事務担当課の移管に伴い、多文化共生社会の推進に関する取り組みの課業務全体に占める割合が大幅に増加した。</p> <p>特に、市連合国際交流協会による日本語教室は、在住外国人の増加に伴い令和5年7月から山東会場（毎週火曜）に加えて朝来会場（毎週金曜）でも開催することとしている。</p> <p>また、国際交流員を活用し、姉妹都市や友好都市との間で派遣、受け入れなどの各種交流を計画的に進めることにより、多様性を尊重する社会の実現につなげることとしている。</p>

(5) 健康福祉部

① ふくし相談支援課

監査意見	契約変更の事務について	
	意見内容	監査意見に対する取組状況、改善の程度
	<p>契約金額の変更が当初契約の3割を超える場合は基本的に別契約となる。ただし、特別な理由がある場合は別途理由等を起案し市長まで決裁を受けて契約を変更する必要がある。しかし、当課では副市長までの決裁にとどめた変更契約事案が見受けられた。当該事務については、規定に従い適正に執行されたい。</p>	<p>当該年度の変更契約は障害者（児）の相談事業を委託したもので、特別な理由として起案し変更契約事務をすすめていたが、副市長までの決裁としていたため、左記の監査意見を受け市長決裁を完了した。今後は、規定に従い適正に事務を執行することとし、課内に注意喚起した。</p>